

・・2026年 初 聖日礼拝メッセージ・・

《テーマ》「なんと美しいことか、良い知らせを伝える人たちの足は」

・・神からの委任された福音宣教の業・・

《みことば》ローマ 10:13~15

13 「主の御名を呼び求める者はみな救われる」のです。

14 しかし、信じたことのない方を、どのようにして呼び求めるのでしょうか。聞いたことのない方を、どのようにして信じるのでしょうか。宣べ伝える人がいなければ、どのようにして聞くのでしょうか。

15 遣わされることがなければ、どのようにして宣べ伝えるのでしょうか。「なんと美しいことか、良い知らせを伝える人たちの足は」と書いてあるようにです。

イザヤ 52:7

「良い知らせを伝える人の足は、山々の上であって、なんと美しいことか。平和を告げ知らせ、幸いな良い知らせを伝え、救いを告げ知らせ、「あなたの神は王であられる」とシオンに言う人の足は。」

《本日のメッセージ》

1、「主の御名を呼び求める者はみな救われる」のです。

13 節

a、イエスを信じるなら救われます。

①自分の罪を認めその罪の罰をイエスが身代わりになって十字架で受けてくれました。

②十字架で死に・三日目によみがえったこのイエスを信じること・それだけです。

b、イエスだけが救いです。

「この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。」 使徒 4:12

①イエスだけが救いです。他に人を罪から救いうる神はない・・・

②イエスの十字架とよみがえり以外に人を救うものはないからです。

「主の御名を呼び求める者はみな救われる」のです。

☆何の行いも・何の功績なくとも、イエスの十字架の贖いによってのみ人は救われるのです。

『私は、たとえ天国が開かれているのを見たときに、「自分で翼を持ち上げるだけで天国に入れるよ」と言われたとしても、私はそうしないでしょう。「私は自分の行いによって天国に入れるのだ」、などとおごり高ぶらないようにするためです。そのようであってはなりません!』 マルティン・ルター

【1483~1546年 神学者、牧師 宗教改革の創始者】



2、「宣べ伝える人がいなければ、どのようにして聞くのでしょうか。」

14~15 節

a、「主の御名を呼び求める者はみな救われる」ためには？

①この尊いイエスの救いが、完璧な贖いの業・・・どなたでも救われるこの福音ですが、

「信じなくては救いはない」のです・・・「信じるためには聞くこと」が必要です。

②「信仰は聞くことから始まります。聞くことは、

キリストについてのことばを通して実現するのです。」 17 節 とあります。

b、「宣べ伝える人がいなければ、どのようにして聞くのでしょうか。」

①あなたが今や救われてクリスチャンなのは、誰かがあなたにキリストを伝えてくれたから

です。勝手にクリスチャンなった人はいないはずです。

②それは、あなたの家族、友人、知人、職場の人ですか？ 伝道師・牧師・宣教師ですか？

c、「遣わされることがなければ、どのようにして宣べ伝えるのでしょうか。」

①「遣わされる **ἀποσταλῶσιν** アポストロシン」・ἀποστέλλω アポステロ【ギ・原形】

「送り出す」「派遣される。」「上位者から特定の使命を授けられる」「委任される」

☆宣教とは、あなたの家族や友人の救いを願って止まない神からあなたへの「委任」です。

②イエス様の十字架の救いを語りましょう。

☆昨年 11 月 3 日の『CGI ジャパンリバイバル横浜』での、講師のイ・ヨンフン先生のメッセージ

「日本にもっと魂の救いが起こるために必要なのは、十字架のイエスを語ることです！」

☆イエス様が、あなたのために十字架で死んでくれた。

「あなたの罪を赦すため」・「病を癒すため」・「悪魔・悪霊から解放するため」

3、「なんと美しいことか、良い知らせを伝える人たちの足は」 15 節 （イザヤ 52:7 の引用）

a、福音を伝えたイエス様の足は？

美しい・・「麗しい」【口語】・りっぱ【新改訳第三版】 「実り豊かである」というニュアンス

「実り豊か」とは、「救いという実り」

①福音を伝える方の足は「**美しい・麗しい・立派だ・実り豊か**」のです。

この「足」は文字通りの肉体の「足」ではありません。

②イエス様の「足」が福音を伝えるため、町々・村々を巡りました。

イエスは彼らに言われた。「さあ、近くにある別の町や村へ行こう。わたしはそこでも福音を伝えよう。そのために、わたしは出て来たのだから。」 マルコ 1:38



・・サンダルを履き・ほこりにまみれた足・・美しい・麗しい・立派だなど言えない足・・

しかし、イエス様の足は「美しかった・麗しかった・立派だった・実り豊かだった！！！」

それは・・主の救いの福音を伝えた足でした。

救いがあり・・癒しがあり、そして悪霊からの解放がありました。それゆえ、

イエスの足は「美しい足・麗しい足・立派な足・実り豊かな足」だったのです。

b、福音を伝える皆様の足は、「なんと美しい・なんと麗しい・なんと立派な・なんと実り豊かな足でしょうか。」

①福音を伝える時・・神の業がなされます。

☆『**クリスマス礼拝・愛餐会、キャンドルサービス**』のチラシ配布や案内をしてくださった

皆様、声がけしてお誘いしてくださった皆様の足は、なんと美しいことでしょうか？

☆ チラシを見て・お誘いを受け、クリスマス礼拝・キャンドルサービス・年末年始の諸集會に
おいでになった方が、30名もおられた事を主に感謝し、皆様にも感謝します。

②福音をお伝えする時・・私達は主の委任状を持っているのです。

☆福音宣教によってイエス様の救い・受洗・癒しの業・回復の業がなされるのです。

③主の福音を伝える時、言いようもない喜び・天国の喜びがあるのです。

「一人の罪人が悔い改めるなら、・・・大きな喜びが天にあるのです。」 ルカの福音書 15:7

この年、愛する皆様とこの天国の喜びを共に分かち合いましょう！